

地域風景資産の名称：

北沢地域に隠れている石造物群 ~ 茶沢通り(旧二子道) 界限 ~

住所 世田谷区北沢三丁目 17番2号(村田屋の横の庚申塔)

位置図



地域風景資産の特徴

下北沢界わいの石造物群は、旧二子道である茶沢通りや都道420号線といった「古道」に点在している。長い間地域を見守ってきた石造物群は、若者の街にふと昔の息吹を感じさせてくれる。



地域風景資産の選定の背景等

若者の街という印象が強い北沢の地域で、古くからの歴史や文化を伝える石造物群の存在は新鮮な驚きを与える。今回は1箇所を資産として特定したが、「石造物群」の名称の通り、石造物は地域に多く存在することから、活動にも面的な広がりが期待される。また、古道との関係など歴史・文化的な側面を持っており同地域の他の活動との相乗効果も期待できる。「地域の人たちと石造物群の価値を共有する」等の活動の中で、石造物群の存在や価値を、地域で再認識することでよりよい風景づくりに繋がることを期待される。

備考